

平成23・24・25年度 北九州市教育委員会委嘱

学校大好き

オンリーワン事業（第一年次）

研究主題

道徳の時間を中心にした

道徳教育の推進

～研究拠点校として～



平成24年2月10日（金）

北九州市立田原中学校

はじめに

本年度より「道德の時間を中心にした道德教育の推進」を研究主題として、授業実践を通じた実践的研究に取り組んでまいりました。

一年次である本年度は、教師の実践的指導力の向上の図るため、指導方法の改善に視点を設定し、よりよい道德の時間を目指した授業づくりについての研究を進めてきました。

本日の研究発表会では、授業公開と全体協議会及び講演会を開催いたします。本日公開いたします授業は、教師一人ひとりの熱い思いと昨年度までの実践を踏まえた努力の成果です。

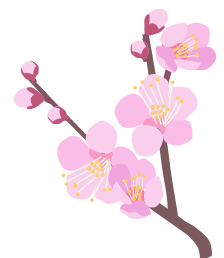
また、全体協議会では研究主題の具体的な取組を中心に発表いたします。さらに、福岡教育大学大学院教授青木晃司様をお迎えして、「これからの道德教育～道德の時間の指導方法を中心にして～」をテーマに講演していただきます。

新学習指導要領では、学校における道德教育は「道德の時間を要」として学校の教育活動全体を通じて行うものであると位置づけられました。そのためにも、道德の時間本来の役割と特質を押さえた授業こそが、生徒の心に響く授業となり、道德的価値及び人間としての生き方についての自覚を深め、道德的实践力を確かなものとしてはぐくむ授業と成りえると考えます。そして、この研究成果を検証することにより今後の道德教育、とりわけ道德の時間本来の姿及び在り方が見えてくるのではないのでしょうか。

本日の研究発表会に向けて、全職員一丸となって実践研究に取り組んでまいりましたが、まだまだ研究の半ばでございます。ご参会のみなさまから忌憚のないご意見・ご指導をいただき、それを糧にし、北九州市の拠点校（道德教育）となるべく、さらに研究を深めてまいり所存でございます。

終わりにになりましたが、本日の研究発表会を開催するに当たり、ご指導賜りました北九州教育委員会の加来和久指導主事をはじめ、本実践報告会を支えていただいた父母教師会の皆様、そして関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

北九州市立田原中学校
校長 永田和之



時 程

13:30	13:55	14:45	15:05	17:00
受 付	公 開 授 業	移動・休憩	協議会	講演会

公開授業(13:55~14:45)

内容は別紙をご覧ください。

会場はすべて3階の1年生の教室です。資料等は各教室でお取りください。

協議会及び講演会(15:05~16:55) 於:図書室(2階)

司会 教務主任 白石 義人

協議会

1. 開会のあいさつ 校 長 永田 和之
2. 教育委員会あいさつ 教育委員会指導第一課 教育課程担当課長 大庭 正美 様
3. 研究実践等について 道德主任 上赤 義人

質疑応答

4. 講 評 教育委員会指導第一課 指導主事 加来 和久 様
5. 閉会のあいさつ 教 頭 喜久田 晋


講演会

1. 講 師 紹 介 道德主任 上赤 義人
2. 講 演 「これからの道德教育～道德の時間の指導方法を中心にして～」
福岡教育大学大学院 教授 青木 晃司 様
3. 謝 辞 教 頭 喜久田 晋

公開授業 道徳学習 指導案



学級	主題名	内容項目	資料名	授業者
1-1	勤労の尊さ	4-(5)	「サエちゃんとわたし」(NHK中学校道徳) 	濱本 明男
1-2	友情	2-(3)	「ないた赤おに」(小学館) 	西山 忠宏
1-3	個性の尊重	1-(5)	「きみはきみらしく」(いのちのことは社) 	塩川 久美
1-4	礼儀の意義	2-(1)	「半分おとな半分こども」(あかつき) 	上村 香

1 - 5	生命の尊さ	3 - (1)	東北地震 紙を手に家族探す小3 (朝日新聞) 	早人 慶子
1 - 6	法の遵守	4 - (1)	赤い信号 (日刊企画) 	木戸 一人



研究主題

「道徳の時間を中心にした道徳教育の推進～研究拠点校として～」

研究のねらい

「道徳の時間を中心にした道徳教育の推進～研究拠点校として～」を学校研究主題に掲げ、新たな「学校大好きオンリーワン事業（道徳）」に取り組む。本校の今までの道徳教育の実践研究を踏まえ、さらなる道徳教育の推進を行っていく。

まず、道徳の時間の教師の実践的指導力を向上させていくとともに、生徒の道徳的実践力、学校の道徳教育力を向上させるということに結びつけていく。また、道徳教育の実践をもとに、保護者や地域はもとより全市へ情報の発信や研究の蓄積等を進めていく。

研究の概要

〈校内の研究体制・教員の資質向上について〉

- ◆道徳主任を中心に各学年の道徳担当と組織的に校内研修、生徒実態把握、公開授業等を進めていく。
 - ・ 公開授業を実施するための校内研修の充実と組織的対応を図る。
 - ・ 道徳の時間の指導方法において、特に言語活動の充実を図る。
 - ・ 振り返りによる活用力を高めるため、道徳ファイル等の作成・活用を定着させる。
 - ・ 指導案・教材等の蓄積及び整理に努める。
 - ・ 生徒の実態把握のための調査（4・2月）を行う。

〈教科等教育の新しい方向性を踏まえた取組について〉

- ◆本年度は道徳の時間の指導方法に研究の重点をしぼる。
 - ・ 2学期に、校内で授業を公開し、全職員で参加したあと、協議会を開催する。
 - ・ 3学期の公開授業にむけ、組織的に指導案検討や授業参観を行っていく。
- ◆道徳の時間と他の教育活動の関連を積極的に図るとともに、学校環境づくり及び地域活用を取り入れていく。
 - ・ 道徳教育全体計画作成
 - 各教科と総合的な学習の時間及び特別活動との関連を図る。
 - 保護者及び地域の人々の意見の活用や関係諸機関との連携を進める。
 - ・ 各学年の道徳の時間の計画作成
 - 学年の重点項目や内容項目のバランスに配慮する。
 - ・ 道徳的価値に気づかせる掲示物等の工夫と充実

〈研究の蓄積・発信、全市的な研修の場の提供について〉

- ・ 3学期に公開授業及び研究推進状況等を提示することで全市的な研修の場を提供する。
- ・ 道徳教育推進コーナーにおいて、指導案、実践事例、教材、活用資料・視聴覚教材等の蓄積に努める。
- ・ 本年度の実践をまとめながら研究の蓄積を行うとともに、その過程を学校ホームページや道徳通信等で発信するとともに、保護者や地域の方々の理解と協力を得るようにする。

本校で実践された道徳学習指導案

過去4か年の本校での授業実践(公開授業等)した道徳学習指導案等です。

参考になる指導案がありましたがお知らせの上、是非活用ください。

内容項目別

内容項目	主題	資料	備考
1 - (1)	習慣から生まれるもの	土曜日の朝に「自分をのぼす」	
1 - (2)	目標にむかう意志	やさしいうそ「自分をのぼす」	
	あきらめない心	「木箱の中の鉛筆たち」	
1 - (3)	誰も見ていない	「さわやかな青年」 読売新聞	
1 - (4)	今をどう生きるか	「明日がくる」朝日中学生ウィークリー 詩「わたしのいもうと」松谷みよこ 等	
	夢を意識して生きる	「いのちのおはなし」	
	真理・理想の追求	幸せって、なんだろう	
	個性伸長	弁当の日がやってきた「こげこげ弁当」 「ぼくの性格をつくった友人」 「自分の個性に自信をもつ」	
2 - (1)	礼儀	「半分おとな 半分こども」	
2 - (2)	言葉のチカラ	アニメに見られる名言 等	
	思いやり	「光と影～見えない相手から～」	
	人間愛	「初女さんのおむすび」 佐藤初女	
	優しい心	「おばあちゃんの指定席」	
2 - (3)	試練が育てる友情	ライバル NHKラジオ学校放送	
	真の友情	「勝利への坂道」	
	友情	「ないた あかおに」	
2 - (4)			
2 - (5)	個性の尊重	「たった ひとりのきみ」 マックス・ルケード	
	「ちがいを理解し認めあえる関係	「黄色いカラス」 みなみらんぼう	
2 - (6)	感謝の心	日本一短い「愛」の手紙 等	
	家族への感謝	天使の舞い降りた朝「自分をのぼす」	
	「あいさつ」の意味	心のホットステーション	
	感謝	「ありがとう」に心を込めて	
	感謝のこころ	心のアンテナ	
3 - (1)	命の尊さ	「千の風になって」 新井 満	
	生命の尊さ	ドナーカード 「自分をのぼす」	
	生命の尊重	いのちをいただく 内田美智子	
	かけがいのない命	「飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ」	
	生命	血液型の組み合わせプリント	理科生物 のふえ方

3 - (2)	自然愛護と生命尊重	「奇跡のリンゴ」石川拓治 「植物と話ができる！」小原田泰久	
	自然への畏敬	一枚の葉 「自分をのぼす」	
3 - (3)	人間の本当の強さ	「しばてん」田島征三	
	生き方について	「償い」さだまさし	
	『あなた』のことが好きですか？	「命の授業」腰塚勇人	
	生きる喜び	「くじけないで」	
4 - (1)			
4 - (2)			
4 - (3)	差別や偏見のない社会	「自分以下」を求める心 「道しるべ」	
4 - (4)	役割の自覚	監督がくれた金メダル	
4 - (5)	清掃活動	心を磨く清掃活動「教室の四季」	
	トイレの神様	「便所掃除」濱口国雄	
	奉仕の精神	「ゴミ仲間」	
	はたらくということ	「午前一時四十分」	
4 - (6)	家族愛	「子どもによる子どものための権利条約」小口尚子・福岡鮎美	家庭科 幼児の過ごす場
4 - (7)			
4 - (8)			
4 - (9)	愛国心	風の中の三重の塔 「心—いかにいきたらいいか—」	
	日本の伝統の継承と新しい文化の創造	ふで フェイスパウダーブラシ	社会科 伝統文化
4 - (10)	世界の平和	20世紀の映像～世界は地獄を見た～そして「風に乗り、海を渡った魂」 等	
	子どもの権利条約について考えよう	ユニセフホームページ 子どもの権利条約	
	もったいない～地球の一員としてなすべきこと～	「ケチは地球を救う」中学生作文 絵本「もったいないばあさん」	

